Kio やさしさを「チカラ」に変える。

畿央大学 2013

助産学専攻科

いのちと向き合い
未来を生み出す助産師をめざして！

畿央大学は「健康」と「教育」の総合大学。

建学の精神にのっとり、 思いやりと向学心、 そして感性豊かな助産師を養成します。

女性に優しく寄り添い、
即戦力となる助産師を養成します。

畿央大学助産学専攻科教授
宮田 英子

助産師は広義では、「性と生殖に関わる専門職」です。胎児期から老年期にいたるライフステージの女性や家族を対象として助産を実施します。狭義では、「お産に付き添い、赤ちゃんを取り上げるという仕事<分娩介助>」です。その出産をより安全に、そして母と子の命の保障をするために、妊娠中あるいは妊娠前から女性の健康生活のセルフケア能力を高める保健相談に多くの時間を費やします。例えば、十代の若者に対しては健康の維持増進と性に関する健康教育、妊娠後は、命を育む女性のそばでいつも寄り添い、異常の早期発見を行う健康診査や妊娠期を快適に過ごすための保健相談を実施します。
助産師はこのような出産準備教育を充分行い、母と子の命を守る使命を果たしてこそ、感動と喜びあふれる生命誕生の場を迎えることができるのです。
命と向き合い、未来を生み出す助産師をめざして、ともに学びましょう。

教育課程の特徴・授業科目及び単位数

教育目標を達成するため、授業科目は3つの領域で構成します。
「助産学基礎領域」科目を基盤として、「助産学実践領域」科目では助産師に必要な知識・技術を修得し、「助産学関連領域」科目では助産をめぐる食、住、痛みについて学びます。

区　分	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	修了要件
助産学基礎領域	助産学概論	2		必修8単位
	性と生殖の形態機能学	2		
	助産と生命倫理学	1		
	乳幼児の成長・発達	1		
	家族関係論	1		
	助産学研究	1		
助産学実践領域	フィジカルアセスメント	1		必修26単位
	助産診断技術学Ⅰ（妊娠期診断とケア）	2		
	助産診断技術学Ⅱ（分娩期診断とケア）	2		
	助産診断技術学Ⅲ（産褥・新生児期とケア）	2		
	周産期ハイリスクケア論	1		
	母乳育児論	1		
	健康教育技術	1		
	地域母子保健論	1		
	助産管理	2		
	助産学実習Ⅰ（基礎）	1		
	助産学実習Ⅱ（助産診断技術学）	10		
	助産学実習Ⅲ（地域母子保健・助産管理）	2		
助産学関連領域	母子の食育実践		1	選択1単位以上
	母子の健康と住環境		1	
	痛みの科学とコントロール		1	
		修了要件単位数		35

■ **取得できる資格**
助産師（国家試験受験資格）・
受胎調節実地指導員申請資格

■ **修業年限**　1年

助産学基礎領域

助産師としての基礎知識を身につける領域です。女性のライフサイクルや乳幼児の成長のさまざまな場面に必要な支援を行うために必要なことを学びます。助産学研究では継続的に受け持った妊産婦の事例を対象として考察します。

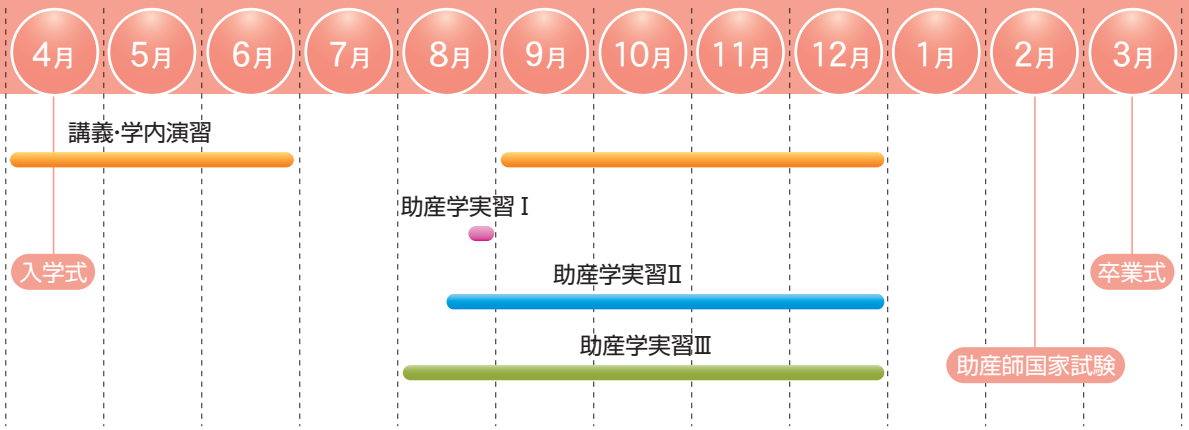
助産学実践領域

助産師に欠かせない知識や技術を習得し、実践力を身につける領域です。助産診断技術学Ⅰ～Ⅲでは妊娠期から分娩期、産褥期、それぞれの時期に必要な診断とケアの技術を学びます。講義や学内実習で培った知識と技術をもとに、学外で行う助産学実習Ⅰ～Ⅲで即戦力として役立つまでに磨きをかけていきます。

助産学関連領域

畿央大学健康科学部では看護医療学科以外にも理学療法学科、健康栄養学科、人間環境デザイン学科を置き、それぞれの専門知識と技術を持った人材を養成しています。この関連領域では三学科の専任教員によって食育、住環境、脳機能の観点から助産師にとって役立つ、特色ある授業を行います。

年間スケジュール



自分自身を育てることは、
大きな夢が見つかることです。

講義・学内演習

4月～6月までと、9月以降は学外実習の合間に、適宜集中的に行います。

助産学実習Ⅰ（基礎）1単位 45時間

健康診査、助産診断、助産ケア・保健相談の見学実習を行います。

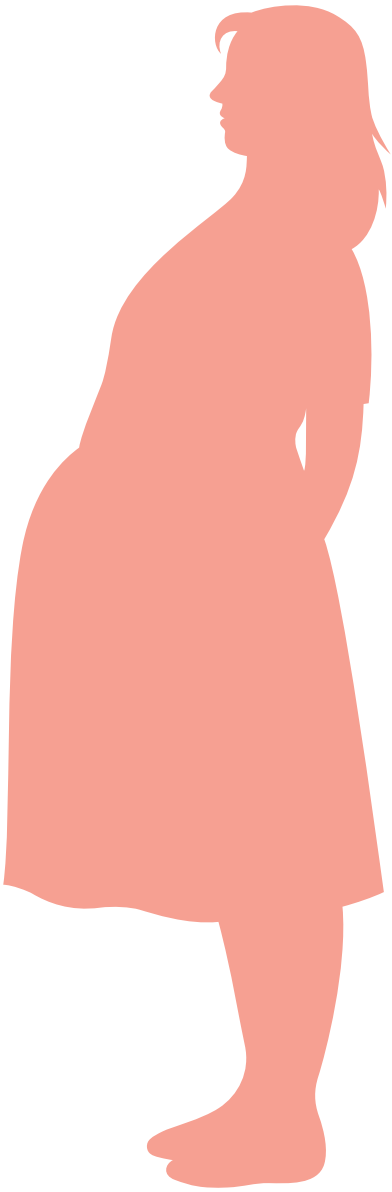
助産学実習Ⅱ（助産診断技術学）10単位 450時間

助産診断や助産ケアを立案実施。また分娩介助実習を指導者のもとで行います。分娩後も退院までの産褥新生児期における助産ケアを実習します。分娩介助実習例数が10例に達しない場合は1月～2月に分娩待機実習（カウント）を予定しています。妊娠期から産褥1か月母児健診までの期間を受け持つ「継続助産実習」を行い、助産師としての支援を学びます。

助産学実習Ⅲ（地域母子保健・助産管理）2単位 90時間

奈良県内または堺市内での助産院実習、保健福祉センター実習、病院における助産管理実習を8月～12月（予定）で行います。

分娩介助演習



■主な実習施設（予定）

市立奈良病院・大和高田市立病院・奈良社会保険病院・市立堺病院
奈良県立医科大学附属病院・京都市立病院　他

2013年度　畿央大学助産学専攻科学生募集要項

●入試日程

入試種別	試験日	受験会場	出願期間		合格発表日
			郵送受付※	窓口受付日	
推薦入試	2012年 10月14日（日）	本学	2012年 9月24日（月）～ 10月5日（金）	2012年 10月5日（金）・ 10月6日（土）	2012年 10月20日（土）
一般入試	2013年 2月10日（日）	本学	2013年 1月15日（火）～ 2月1日（金）	2013年 2月1日（金）・ 2月2日（土）	2013年 2月16日（土）

※郵送の場合、出願締切日までの消印有効です。

●出願資格

日本の看護師免許を有する（取得予定者も含む）女性で、次の各号のいずれかに該当する者。ただし、入学時には、看護師国家試験に合格していること。

1．大学を卒業した者または2013年3月卒業見込みの者
2．学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または2013年3月31日までに授与される見込みの者
3．外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2013年3月31日までに修了見込みの者
4．外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または2013年3月31日までに修了見込みの者
5．我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2013年3月31日までに修了見込みの者
6．文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

※　推薦入試出願資格は、2013年3月に看護系大学を卒業見込みの者で、合格した場合必ず入学することを確約できる者。また指導教員の推薦書を得られる者とする。

●募集人員

10名（推薦入試6名・一般入試4名）

●試験科目・配点・時間割

＜集合時間 12:50＞

試験科目	内　容	配　点	時　間（分）
専門科目	母性看護学・小児看護学	100点	13:00～14:00（60分）
小　論　文	1200字以内	100点	14:20～15:20（60分）
面　　接	個人面接形式	100点	15:30～順　次（1名約20分）

●判定方法

出願書類、専門科目、小論文、面接の結果を総合して判定を行います。

●入学検定料

35,000円

●出願書類

①志願票・写真票
必要事項をすべて記入し、入学検定料を振込んで取扱銀行の収納印を確認してから送付してください。

②入学資格を証明するもの
出身大学の卒業証明書（2013年3月卒業見込みの方は卒業見込証明書）を提出してください。

③成績証明書
看護師の資格取得に関わる学校の成績証明書を提出してください。

④履歴・志望理由書
本学所定用紙を使用し、学歴・職歴、本専攻科を志望した理由について記入してください。
※推薦入試の志願者は上記に加えて指導教員の推薦書（本学所定用紙）を提出してください。

受験手続について

●入学検定料の振込

1．志願票･写真票などと一体になった振込用紙（B 票）に必要事項をすべて記入し､各票を切り離さずに最寄りの銀行または「電信扱」のできる金融機関の窓口に入学検定料を添えて提出してください。三菱東京 UFJ 銀行・三井住友銀行・第三銀行の本支店からの振込は手数料無料です。
（注）銀行の ATM およびゆうちょ銀行からはお振込いただけませんのでご注意ください。
2．銀行収納印を A 票・振込依頼書（B 票）・領収書（C 票）の 3 ヶ所に必ず受けてください。領収書（C 票）は、収納印を受けた後切り離して、各自保管してください。

※　銀行窓口で、銀行備え付けの「振込依頼書」に書き換えを依頼されたときは、必ず「電信振込」の用紙に記入してください。その際、整理番号と受験コードを打電するよう、銀行へ依頼してください。

●出願方法

本学所定の出願用封筒に出願書類を一括して封入し、簡易書留で郵送してください。出願締切日の消印有効です。なお指定された窓口受付日の 9:00 ～ 17:00 に限り、大学事務所内入学センターで願書および入学検定料を受け付けます。

●出願上の注意

1．身体に障がいがあり、受験上特別な配慮を必要とされる方は、出願手続以前に必ず入学センターまでご相談ください。また出願後の不慮の事故や病気等により、受験上特別な配慮を必要とされる方は、早めに入学センターまで申し出てください。申し出のない志願者には対応できない場合があります。
2．いったん受理した出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。また志願票に記載された事項は出願後変更できませんので、出願にあたっては十分注意してください。

●受験票について

1．受験票は、提出された志願票をもとに大学が作成し、志願票の送付先住所（本人宛）へ速達便で郵送します。
2．受験票が試験日の 3 日前になっても到着しない場合、また届いた受験票の記載事項に記入もれ、誤記などがあった場合は至急入学センターまで電話連絡をしてください。
3．入学試験当日は受験票を必ず持参してください。万一、受験票を紛失したり忘れたりした場合は、試験本部または試験監督者に申し出て指示を受けてください。

●受験上の注意

1．受験会場の下見は試験前日の 13:00 ～ 17:00 に可能ですが、試験室に入ることはできません。
2．試験当日は集合時間の 1 時間前から試験室に入ることができます。なお遅刻は試験開始後 30 分までは受験を認めますが、30 分を超えた場合は受験できません。
3．不正行為があった場合はただちに退室を命じ、受験資格を取り消します。
4．受験票の他に、試験時間中机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（時計機能だけのもの）、眼鏡だけです。
5．試験時間中の途中退室は認めません。その他、受験会場においてはすべて試験監督者の指示に従ってください。

●合格発表

1．合格・不合格ともに、合格発表日の前日に速達郵便で発送します。郵便事情等により到着が発表日の翌日以降になる場合もあります。なお合否に関する電話等による問い合わせには、一切応じられません。
2．合格者には合格通知証と同時に入学手続関係書類を郵送します。
3．欠席・途中放棄は「不合格」として判定・通知します。
4．受験会場周辺での合否電報・電話等の受付は本学とは全く関係がありません。したがって、これらによるトラブルには本学は一切関知しませんので注意してください。

●個人情報の取り扱いについて

志願票に記載された氏名、住所等の個人情報は、本学における出願処理、書類不備があった場合の連絡、合格発表、書類の送付等のために使用します。

入学手続について

合格者は合格通知書に同封する入学手続要項を熟読の上、入学手続を行ってください。入学手続期間内に手続書類の提出および納付金の振込など所定の手続をしなかった場合は、入学の意思がないものとみなし、入学資格を取り消します。なお手続期間の延長はいかなる理由があっても一切認められません。

●入学手続日程

試験区分	試験日	合格発表日	第１次入学 手続締切日	第２次入学 手続締切日
推薦入試	2012年 10月14日(日)	2012年 10月20日(土)	2012年 11月2日(金)	2012年 11月16日(金)
一般入試	2013年 2月10日(日)	2013年 2月16日(土)	2013年 3月1日(金)	2013年 3月15日(金)

●入学手続の内容

①第１次手続(入学申込金の納付)

第1次手続締切日までに入学申込金として入学金相当額(200,000円) を金融機関で振込んでください。手続締切日の金融機関収納日付印有効です。振込依頼書は合格通知に同封します。

②第２次手続(前期学納金の納付および入学手続書類の提出)

第2次手続締切日までに前期学納金を金融機関で振込み、入学手続書類を郵送してください。振込依頼書および手続書類は合格通知に同封します。手続締切日の金融機関収納日付印および郵便消印有効です。納付確認後、すでに納付されている入学申込金は入学金として取り扱います。なお第1次手続を完了していない場合、第2次手続を行うことはできません。

●入学手続に必要な納付金

単位：円

第１次手続 (入学申込金)	第２次手続（前期学納金）			入学手続に必要な金額 （合計）
	授業料	教育充実費	小計	
200,000	425,000	225,000	650,000	850,000

※初年度納付金から入学手続に必要な金額を差し引いた残額(後期学納金)は2013年9月に徴収します。
畿央大学卒業生は専攻科の入学金を免除します。

● 2013年度学費等納付金

単位：円

入学金	授業料	教育充実費	初年度納付金（合計）
200,000	850,000	450,000	1,500,000

●入学辞退による納付金一部返還制度について

入学手続時納付金を全額納付し入学手続を完了後、やむをえない理由により入学を辞退する場合は、2013年3月30日（土）17:00までに「入学辞退並びに納付金一部返還願」を提出した方に限り、入学申込金を除く入学手続納付金を返還します。詳細は合格通知に同封する「入学手続のご案内」をご覧ください。

●注意事項

偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合は合格を取り消します。

●その他

本学は学内外を問わず、全面禁煙を実施しています。また自動車による通学は認めておりません。

―入学試験 Q & A―

Q.1 専門科目試験はどのようなものですか？

A. 母性看護学・小児看護学に関する客観式を中心とした問題を出題し、60分間で解答します（一部記述式を含む）。

Q.2 小論文・面接試験はどのようなものですか？

A. 小論文は60分間・1200字以内で論述します。
面接は受験生1名に対し面接官が複数名の個人面接形式です。

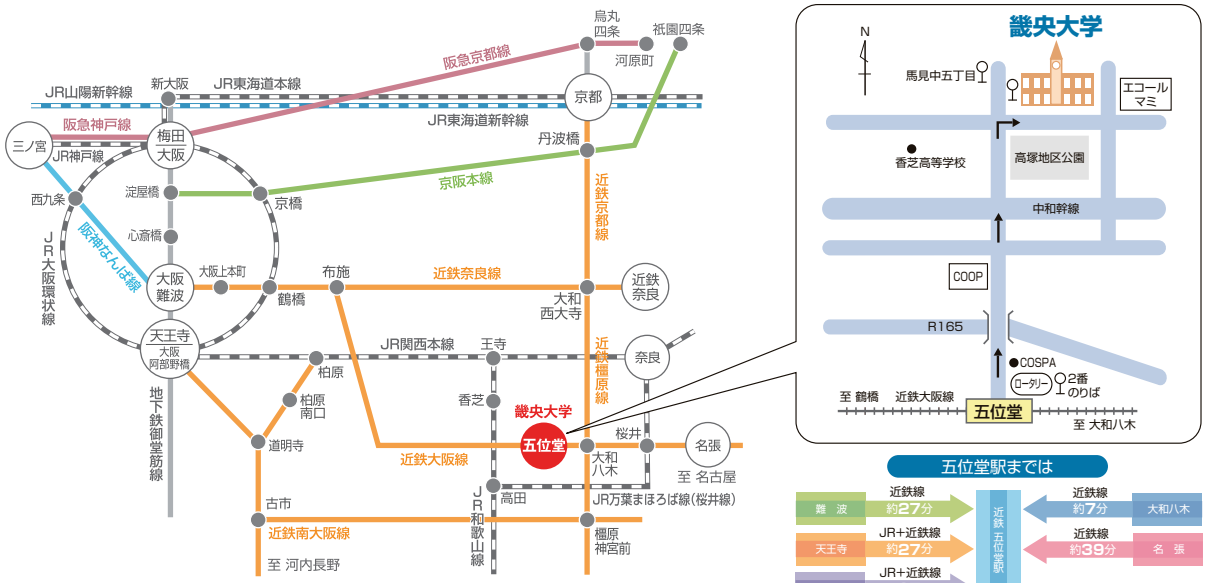
Q.3 短期大学卒業ですが出願資格はありますか？

A. 出願できません。出願資格があるのは大学を卒業した方、もしくは2013年3月に卒業見込みの方となります。

Q.4 2013年3月に畿央大学以外の看護大学を卒業予定です。推薦入試を受験できますか？

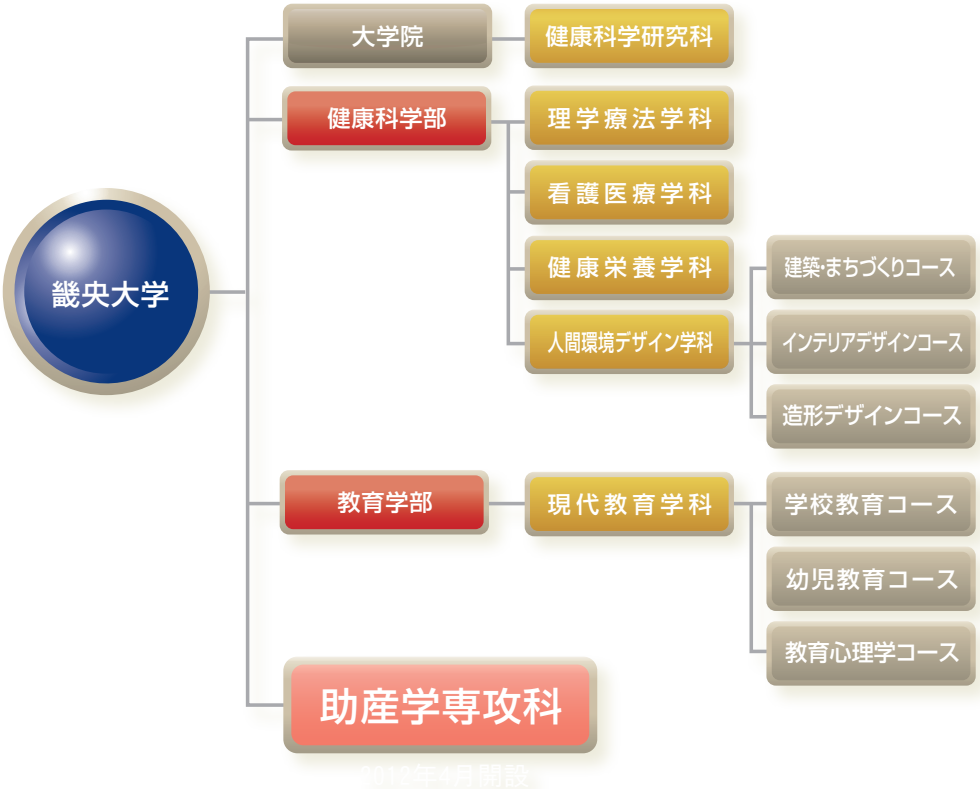
A. 受験できます。出願書類として指導教員の推薦書を提出してください。なお推薦入試は専願制ですので、合格された場合は必ず入学手続きをしてください。

交通アクセス 「難波」「天王寺」から近鉄「五位堂」駅まで約27分。



●近鉄大阪線「五位堂」駅下車、バス5分、または徒歩約15分
鶴橋～五位堂間は快速急行・区間快速ならノンストップで22分

学部･学科構成



畿央大学入学センター

〒635-0832
奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2
TEL 0745-54-1603
FAX 0745-54-1600
http://www.kio.ac.jp